

～海鳴い遙かに～

上高だより

平成31年3月22日 金曜日
第12号



長崎県立上五島高等学校
NAGASAKI PREFECTURAL KAMIGOTO HIGH SCHOOL



「A I」の時代を生き抜くために」

教頭 桑原 鉄次

3月1日に開催しました第65回卒業証書授与式には多くの来賓や保護者等の方々にご臨席賜り、感謝申し上げます。今回も厳粛な中に、心温まる式を行うことができました。65回生の将来に幸多きことを祈念します。振り返ると、65回生は多くの功績を残してくれました。65回生が創りあげた歴史を、66回生・67回生とともに受け継ぎ、さらに発展させていきたいと思えます。また、4月になると68回生が入学してきます。66回生は最上級生として、67回生は中堅学年として自覚をもち、新入生に範を示し、学校を牽引して行ってください。そのためにも、この春休みの過ごし方は大きな鍵を握ります。ここで、今月(3月)を振り返ってみてください。高校入試期間等授業が行われない日が多くありましたが、どのように過ごしたでしょうか。計画を立てたと思いますが、実行できたでしょうか。もし、計画を立てていなかったら、今日から計画を立て、実施状況を記録してください。そして、一週間単位で振り返りを行い、次週の計画とともに記録してください。計画したこと、実施できたこと、課題とその対策を記録することが大切です。何事も積み重ねが大事です。学習では、出された課題から自分の学習内容の理解度を把握し、補強をする、さらに発展させる、つまり、不得意なことを一つでも多く克服し、得意なことをさらに伸ばしていく。そのような努力をしてください。部活動も同様です！

さて、社会に目を移してみますと、A I技術は急速に発展しているのは周知のとおりです。車の自動運転や家電の遠隔操作など我々の生活が大きく変わろうとしています。このような時代に人に求められる能力はどのようなものか、私はまだ予測がついていません。数学者の新井紀子先生は、意味を理解する能力を身に付けている人材がA Iに代替されないと語られています。このことは、身に付けた知識を活用できると表現できると思えます。これは、次期学習指導要領で求められている能力の一つです。つまり、日々の学習で身に付けることができる能力です。

実績を残している人の多くに感じるのが、才能以上に努力を続けているということです。「土日の休みが消え、夏休みが消え、冬休みが消え、友達が遊んでいる時に練習していた。だからこそ今がある」と野球選手のダルビッシュ有氏は語っています。一度しかない人生です。自分の人生がより充実したものとなるよう、今日から今できる努力を続けてみてください。

■ 1学年より

“2年生”になるにあたって

3月15日(金)の9:30に高校入試の合格発表が行われ、体育館には受検生の喜びの音があふれました。そんな受検生の姿を見ながら、「67回生も、きっと1年前はこんな感じだったのかなあ」と、この1年間の67回生の成長に思いをはせた今日この頃です。4月には真新しい制服に身をつつんだ104名の新入生が入学してきます。この1年間、一番下の学年だった67回生107名も、あと数週間もすれば2年生。104名の後輩達から「先輩」と呼ばれる立場になるわけです。

2年生は一般的に“中堅学年”と呼ばれます。部活では高総体後、多くの部で3年生が引退し2年生がチームの中心となります。生徒会でも、6月中旬に役員選挙が実施され、それ以降は2年生が中心となって様々な学校行事を運営していきます。3年生から2年生へのバトンタッチの時期が早い高校では“中堅学年”と呼ばれつつも、実際は“中核学年”としての役割を期待されるのが高校2年生です。そんな“中核”を担える人間になれていますか??先輩に引っ張ってもらっただけの1年間が終わり、後輩を引っ張り、組織を動かしていくことが求められる1年間がもうすぐ始まります。いつまでも1年生気分ではられません。来年4月の始業式では、“中核学年”としての自覚をしっかりと持った君達と再会できることを期待したいと思えます。

■ 2学年より

「幸福論」

約20年前、椎名林檎はこう謳いました。「君が其処に生きてるという真実だけで幸福なのです」「安定した毎日を送る。部活動でベスト〇を達成する。たくさんのトモダチがほしい。SNSでたくさん「いいね」をもらいたい。カッコいい車を乗り回したい。おしゃれな服で着飾りたい。ナイスバディになりたい。素敵な容姿になりたい。有名企業に就職したい(させたい)。偏差値の高い大学に行きたい(行かせたい)。素敵な相手と恋愛(結婚)したい。好きなことを仕事にしたい。多くの収入を稼ぎたい。趣味を充実させたい。あたたかい家庭を築きたい。マイホームがほしい。こどもに好きなことをさせたい。健康で暮らしたい。穏やかな老後を送りたい。」人間は「幸せ」に生きるため一生追い立てられているようです。上に書いたすべてを達成できている人はこの国に何%いるのでしょうか。逆に達成できなければ「不幸」なのでしょうか。皆さんにとって「幸せ」に生きるための要素は何ですか。「幸せ」に生きるとはどのような状態でしょうか。「友よ、答えは風に吹かれている」といっている人もいます。この春休みをあなたにとっての「幸福」を考える時間にしてほしいですね。意外と風に吹かれてみるのもいいかもしれません。いい風が吹く季節です。66回生の皆さん。4月までお元気で。

■ 3学年より

～3年間で多くの成長を見せてくれた65回生の皆さん、卒業おめでとう～

皆さんが自分らしく輝く人生を歩むことを心から期待し、願い、応援しています。いっぱい挑戦して いっぱい悩んで いっぱいやり直して

いっぱい学んで いっぱい仲間をつくって いっぱい笑え!!

保護者の皆様、大切な成長期の3年間、上五島高校にお子様を預けてくださいました、ありがとうございました。素直で温かな生徒達と出会うことができ、私たちも共に成長することができました。また、折々の行事を通し、学校教育に関わってくださったことにも感謝申し上げます。私たちの生徒に対する指導は、保護者の皆様の理解を得て、はじめて成立するものです。皆様が協力してくださる姿をみて、生徒達が生き生きと素直に成長したのだと思っております。お子様の今後のご活躍ならびにご家族のご多幸を心よりお祈り申し上げます。3年間ありがとうございました。

第65回卒業証書授与式

3月1日(金)、本校体育館で第65回卒業証書授与式が挙行されました。原昌紀校長から卒業生一人一人に卒業証書が手渡され、137名の生徒が卒業しました。厳粛な中にも心のこもったとても素晴らしい卒業式でした。保護者の皆様におかれましては3年間、上五島高校の学校教育にご理解とご協力いただきありがとうございました。卒業生の今後の活躍を上五島高校職員一同、心から願っております。



同窓会入会式および各種表彰

2月28日(木)に本校体育館にて同窓会入会式・各種表彰式を行いました。同窓会入会式では、上高同窓会明洋会の今村英文会長より卒業へのお祝いの言葉とこれから島を出て生活する卒業生への励ましの言葉がありました。また、各クラスの評議員も任命され、代表の田中修二くんが同窓会入会の挨拶とこれからの決意を述べてくれました。65回生の今後の活躍をご期待下さい。

< 各種表彰 >

- 佐田の山賞 書華道部
- 優良卒業生表彰 渡邊有紀さん(3-1)
- 長崎県高等学校体育連盟卒業生顕彰
全国高等学校体育連盟陸上競技専門部表彰 山田大成くん(3-3)
新上五島町教育委員会表彰
- 長崎県高等学校文化連盟卒業生顕彰 小田優華さん(3-2)
- 新上五島町教育委員会表彰 宇戸末紀さん(3-2)
- 専門高等学校等御下賜金記念優良卒業生 松島佑樹くん(3-5)
- 上高特別功労賞 宗紀香さん(3-1)
吉村尚樹くん(3-5)
- ジュニアマイスター顕彰シルバー 青山大晟くん(3-5)



4月の行事予定			
3日(水)	新入生オリエンテーション	15日(月)	部活動編成
6日(土)	①スタディーサポート	16日(火)	①宿泊研修1班(~17日)
8日(月)	1学期始業式 新任式 入学式	17日(水)	①宿泊研修2班(~18日)
9日(火)	①課題テスト ②③到達度テスト ①②各種検査 ①個人写真撮影	24日(水)	歓迎遠足 蛤浜清掃
		26日(金)	新体力テスト 専門委員任命式
		27日(土)	土曜学習会